

# TOTO

## ベビーシート


### YKA25



商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。商品にはお客様用として、取扱説明書、日常点検チェックシート、登録カード(はがき)、表示マーク、注意喚起ラベルが同梱されています。工事完了後は、必ずお客様へお渡しください。取扱説明書に付属の保証書には、店名および取付日を必ず記入してください。





## 1 安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

警告	
	屋外や浴室などの、水がかかったり湿気が多い場所には設置しない 下地および商品を水にぬらさない 部材が腐食することで商品が脱落し、けがや重大事故につながるおそれがあります。
	禁止 コンクリート下地以外の床面には取り付けない 守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。
	商品 は 床面と壁面の両方に固定する 守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。
	必ず実行

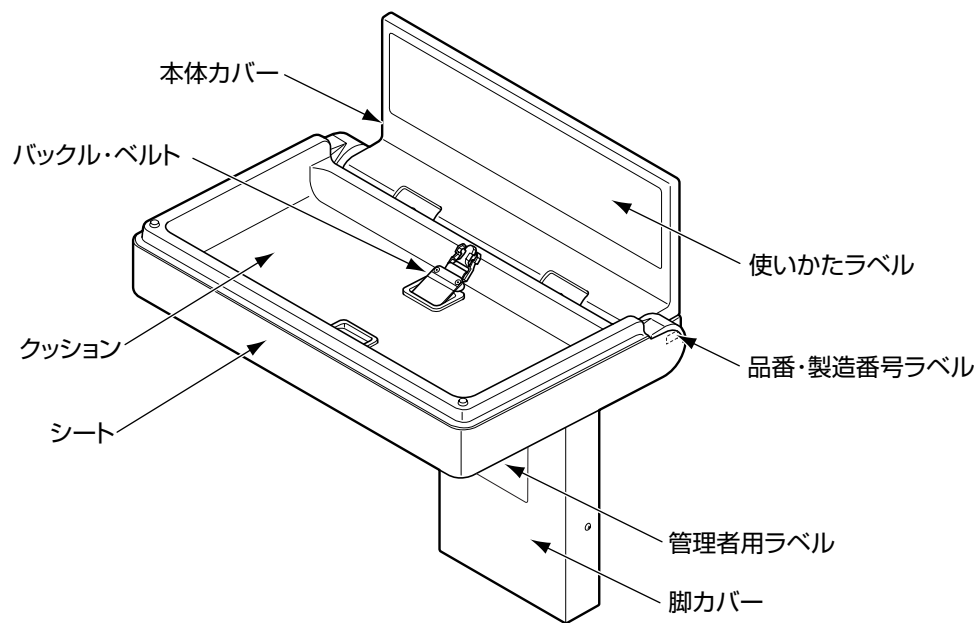
### 警告



必ず実行

- 壁下地の種類により「壁下地ごとの取付方法」をよく読み、記載内容の通りに取り付ける  
守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。
- 必ず同梱のねじと座金、および当社指定の固定金具を使用する  
守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。
- 取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する  
商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがや重大事故につながるおそれがあります。

## 2 各部のなまえ



## 3 付属部品の確認

■ 次の部品があることを確認してください。

付属部品明細			
壁固定用タッピンねじ (φ5×40)	6本	壁固定用ワッシャー	6枚
脚フレーム結合用小ねじ (M5×50)	2本	傾斜補正用スペーサー (t=1mm)	2枚
表示マーク	1枚	注意喚起ラベル	1枚
取扱説明書	1枚	施工説明書	1枚
日常点検チェックシート	1枚	登録カード(はがき)	1枚

※別売品としてアンカーボルト、パーティション用挟み込み固定ねじを用意しています。必要な場合は「取付金具 (別売品)」の内容をご確認のうえ注文してください。

## 4 取付金具 (別売品)

壁固定用タッピンねじ(φ5×40 6本)は商品に付属されています。(下地が木、補強木あり軽量鉄骨、補強木ありパーティション用)それ以外の壁の取付金具は別売りとなります。床固定用取付金具も別売りです。下表をご参照ください。

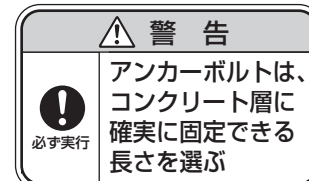
### 1. 床固定金具 (床面はコンクリート下地のみ対応です)

下地材	取付部品	品番	必要数
コンクリート	アンカーボルト (2本入り) φ10×80	YPH62012W2	1

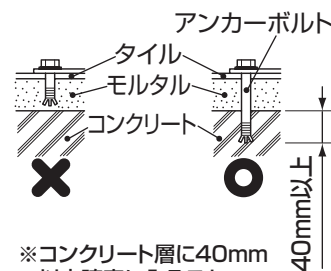
### 2. 壁固定金具

下地材	取付部品	品番	必要数
コンクリート	樹脂プラグ (20本入り) φ6×30	T110D28	1
軽量鉄骨 (補強鋼板用)	ドリルねじセット (4本入り) φ5×45	T110D45	2
木下地 (12mm以上の合板または30mm以上の補強木が必要)	タッピンねじ(付属) (6本入り) φ5×40	YPH67074W6	1
パーティション	補強木あり		
	補強木なし	挟み込み固定ねじセット(1本入り)	YPH62013

### 〈アンカーボルト〉

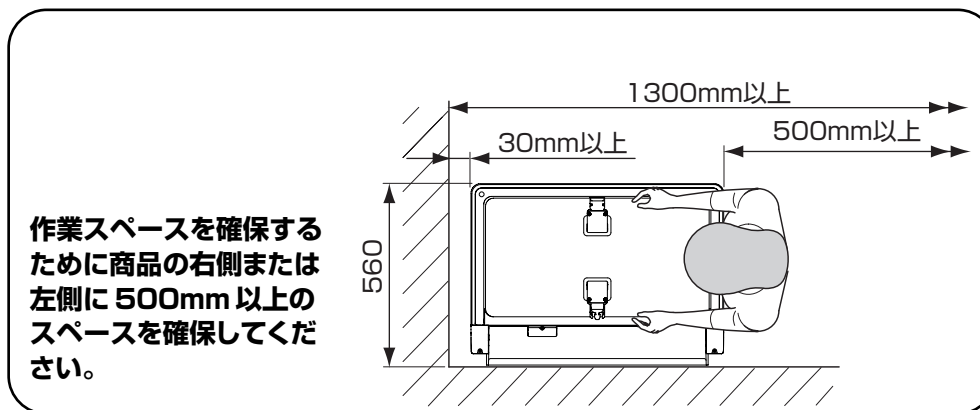


※長さ違いが必要な場合は、市販品をご用意ください。



## 5 取付位置

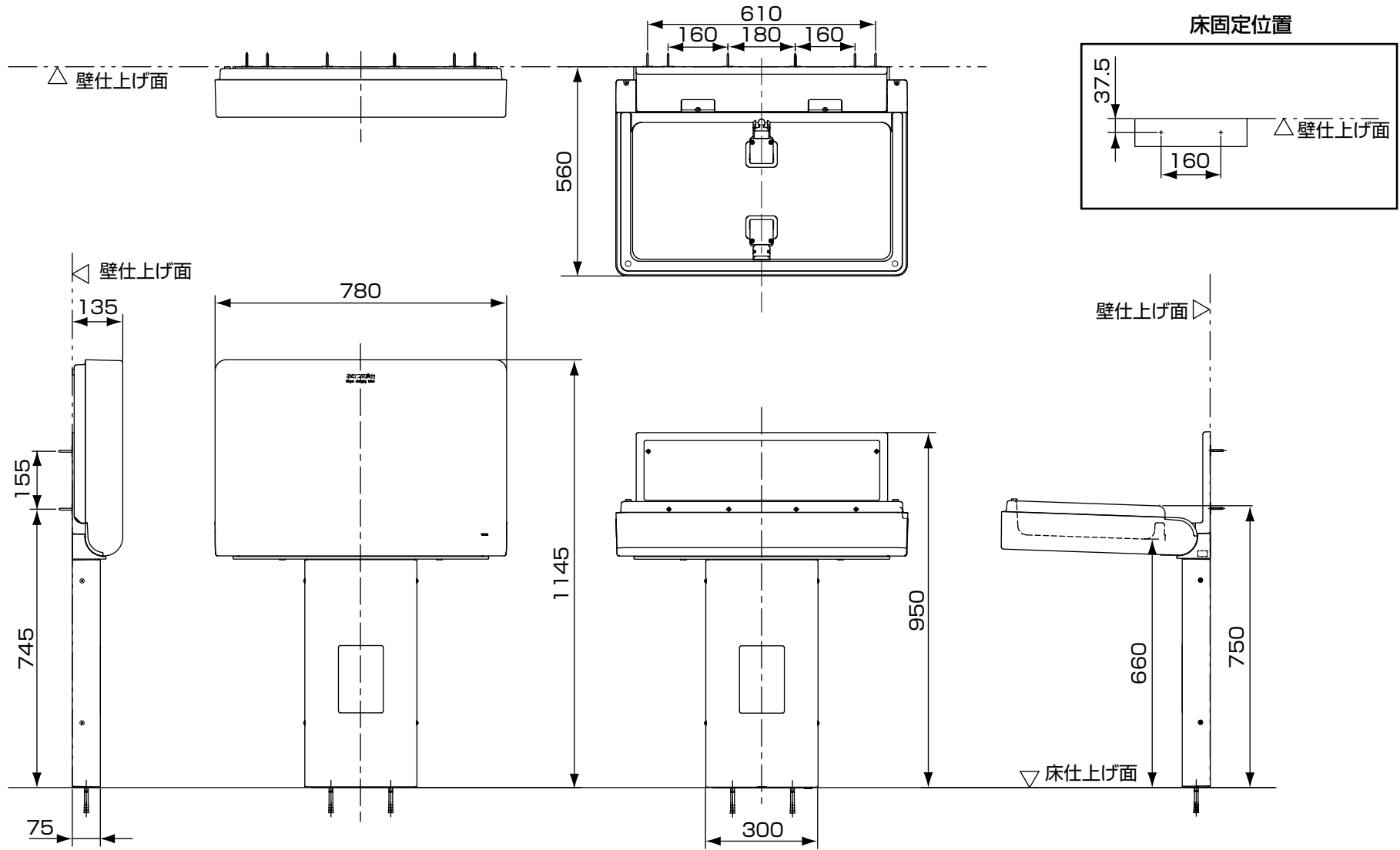
■ 図の取付位置を参考にして、商品を設置してください。



# 6

## 商品寸法


( 単位 : mm )



# 7

## 取り付け前の準備

- 床面・壁面を図の通りけがいてください。
- 床面にアンカーボルト(下穴径φ10.5)を打ち込んでください。

<b>警告</b>	
 必ず実行	アンカーボルトが強固に締め付けられる床下地にする アンカーボルト(下穴径φ10.5)を床面に打ち込み、強固に固定する
	タッピンねじを使用して乾式工法の壁に取り付ける場合は、タッピンねじ固定位置に必ず30mm以上の補強木または軽量鉄骨(間柱または横さん)を入れる

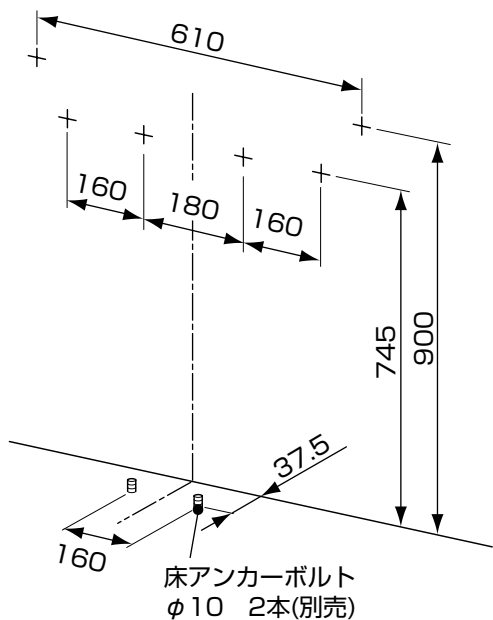
### 1. 壁:コンクリート下地の場合

壁に樹脂プラグ用の下穴(φ6×40以上)を図の通り6カ所開けてください。

### 2. 壁:木下地の場合(同図)

タッピンねじで固定

- タッピンねじ固定位置に厚み12mm以上の合板を使用しているか、確認してください。それ以外の場合は、厚み30mm以上の補強木を入れてください。

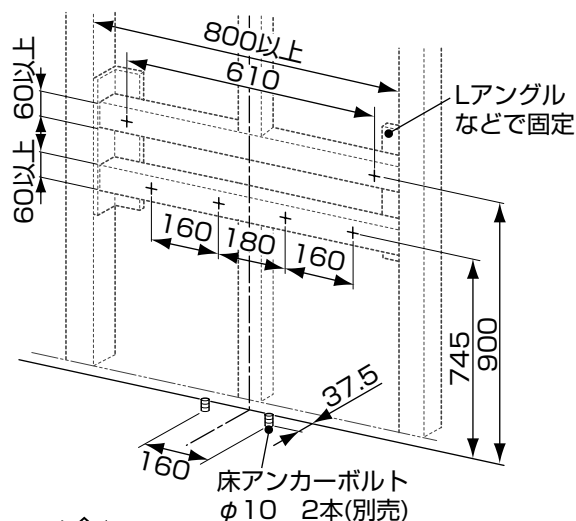


### 3. 壁:軽量鉄骨下地の場合

ドリルねじで固定

- 補強鋼板t2.3を使用し補強を入れてください。

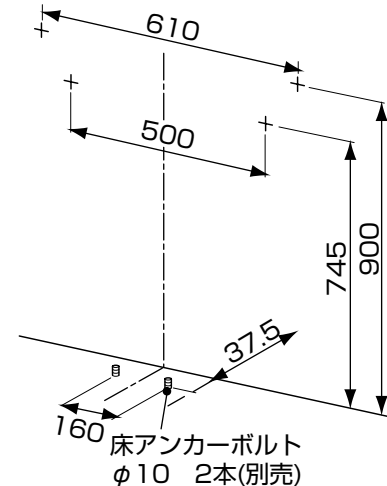
#### 補強の入れ方ガイド



### 4. 壁:パーティション 後付け(補強木なし)の場合

挟み込み固定ねじで固定

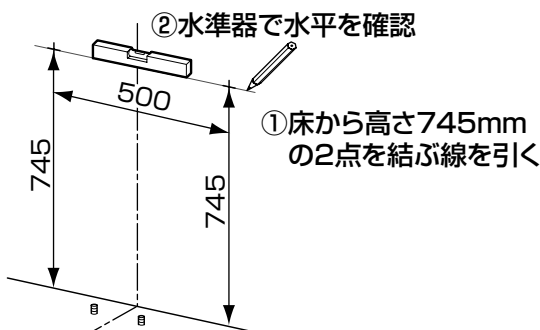
- 壁にパーティション挟み込み固定ねじ用の下穴(φ13)を図の通り4カ所開けてください。



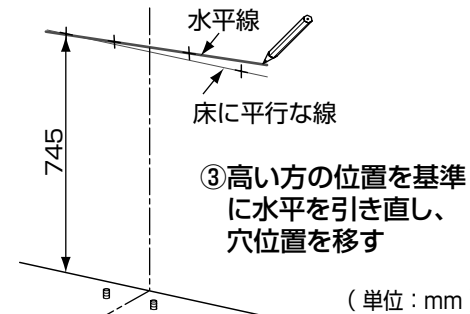
(単位: mm)

### 重要

#### 左右方向に勾配がある場合の水平の出し方



#### 水平でない場合



(単位: mm)

# 8-1

## 取付方法

### 警告



必ず実行

商品は床面と壁面の両方に固定する

タッピンねじを使用してパーティション壁に取り付ける場合は、タッピンねじ固定位置に厚み30mm以上の補強木を入れる

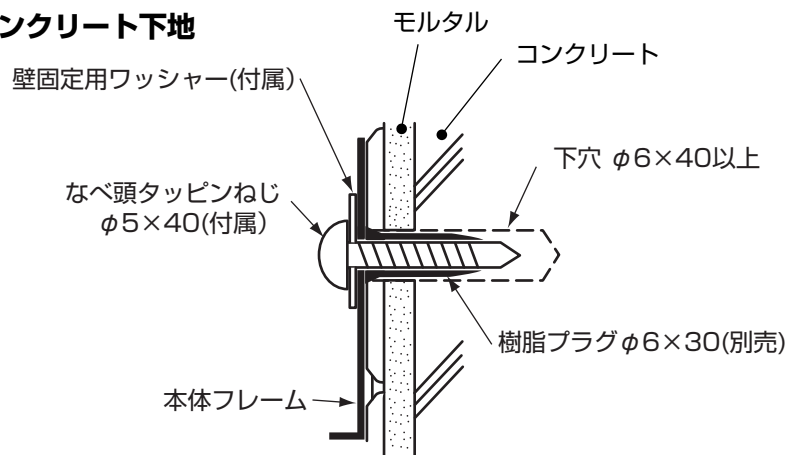
既設のパーティション壁(厚み40mm)に取り付ける場合は、別売のパーティション用挟み込み固定ねじを使用する

タッピンねじ、ドリルねじまたはパーティション用挟み込み固定ねじを用いて、本体フレームと壁面を固定する

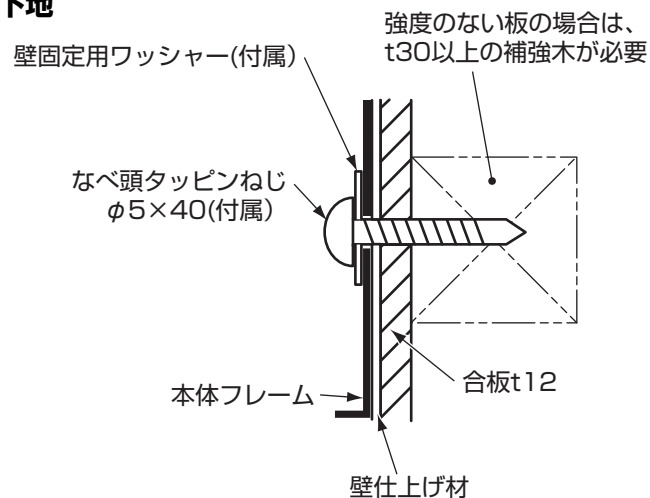
壁取り付けに、タッピンねじを使用する場合は、付属の壁固定用タッピンねじ(なべ頭タッピンねじφ5×40)を使用する

### 壁下地ごとの取付方法

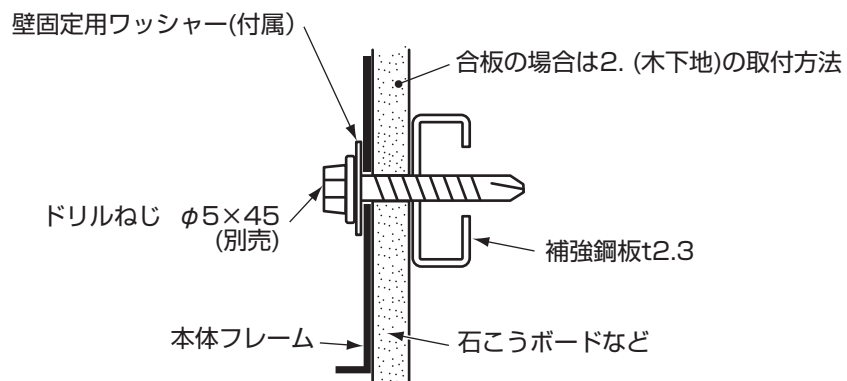
#### 1. コンクリート下地



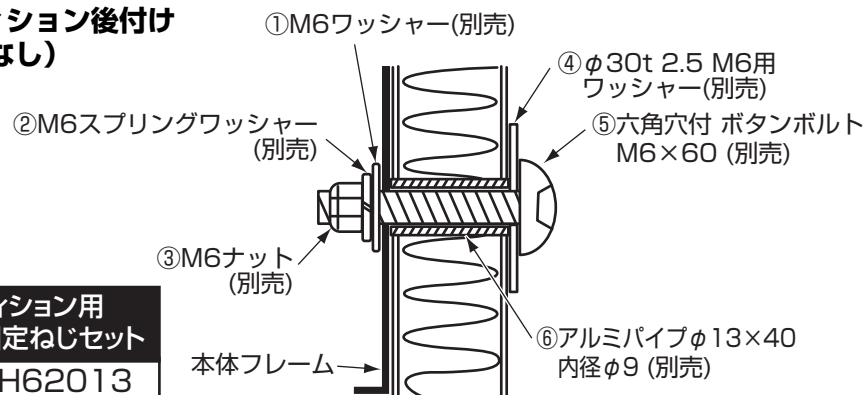
#### 2. 木下地



#### 3. 軽量鉄骨下地



#### 4. パーティション後付け (補強木なし)



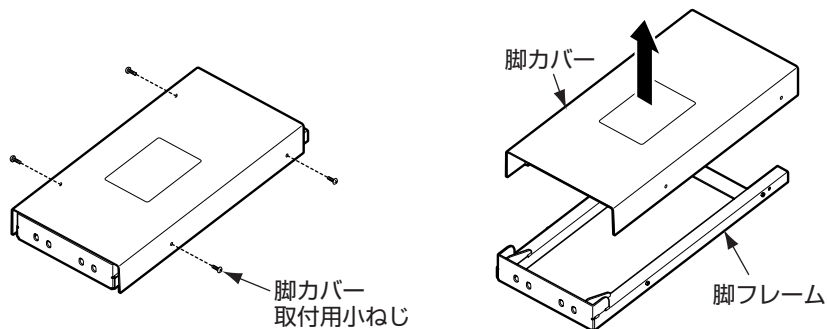
パーティション用  
挟み込み固定ねじセット  
品番: YPH62013  
(1本入り)別売  
①~⑥の部品が各1個  
ずつ入って1セットです。

取付ブース側 ← | → 隣のブース側

※予め補強木が入られる場合は、2. (木下地)の取付に同じ

## 1 本体フレームと脚フレームの結合

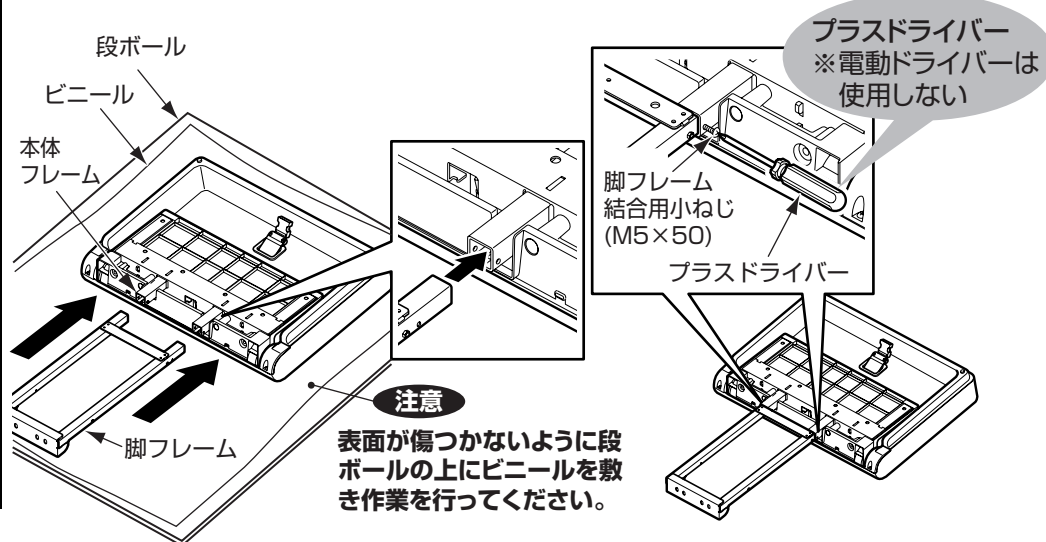
- ①脚カバー取付用小ねじ (4本) を外し、脚カバーを脚フレームから外してください。



- ②本体フレームを図のように寝かせ、本体フレームに脚フレームを差し込み、付属の脚フレーム結合用小ねじ 2本(M5×50)で固定してください。  
※電動ドライバーは使用しないでください。

### ポイント

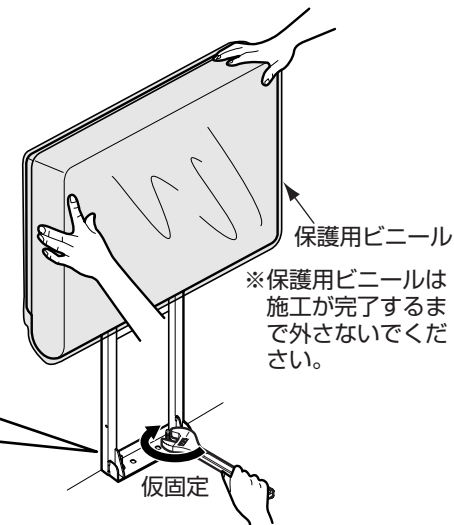
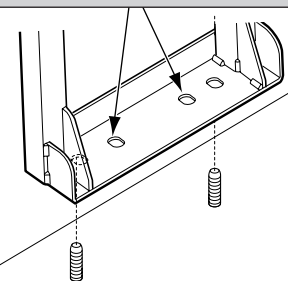
本体フレームと脚フレームは最初に結合させてください。



## 2-1 本体フレーム、脚フレームの床面・壁面への固定

- ①商品を床に仮固定してください。

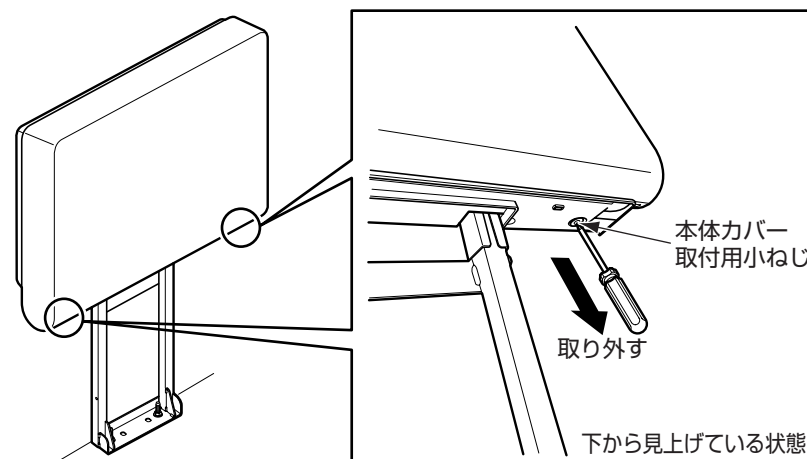
内側2カ所の穴は旧型品からの取り替えの際に、既設のアンカーボルトを受けるためのものです。  
既設のアンカーボルトが老朽化している場合は、外側2カ所の穴の位置に新しいアンカーボルトを打ち込んでください。



※保護用ビニールは施工が完了するまで外さないでください。

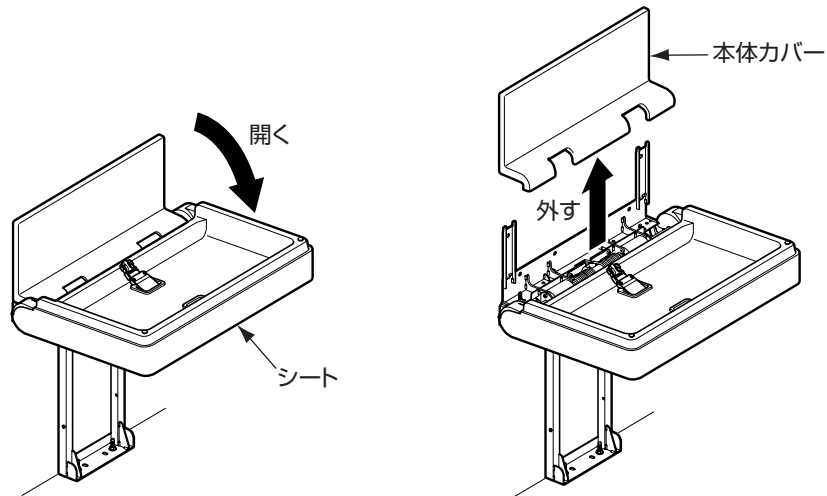
※仮固定する前は、商品が固定されず倒れてきますので手で支えてください。

- ②本体カバー取付用小ねじ (2本) を外します。



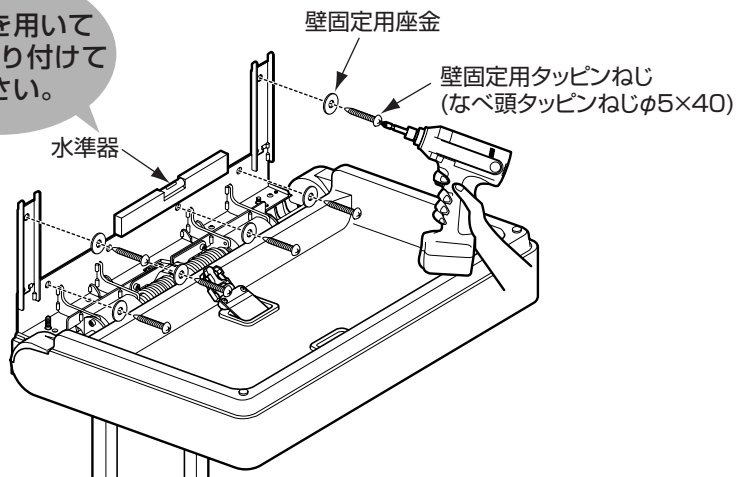
## 2-2 本体フレーム、脚フレームの床面・壁面への固定(つづき)

③シートを開き、本体カバーを外します。



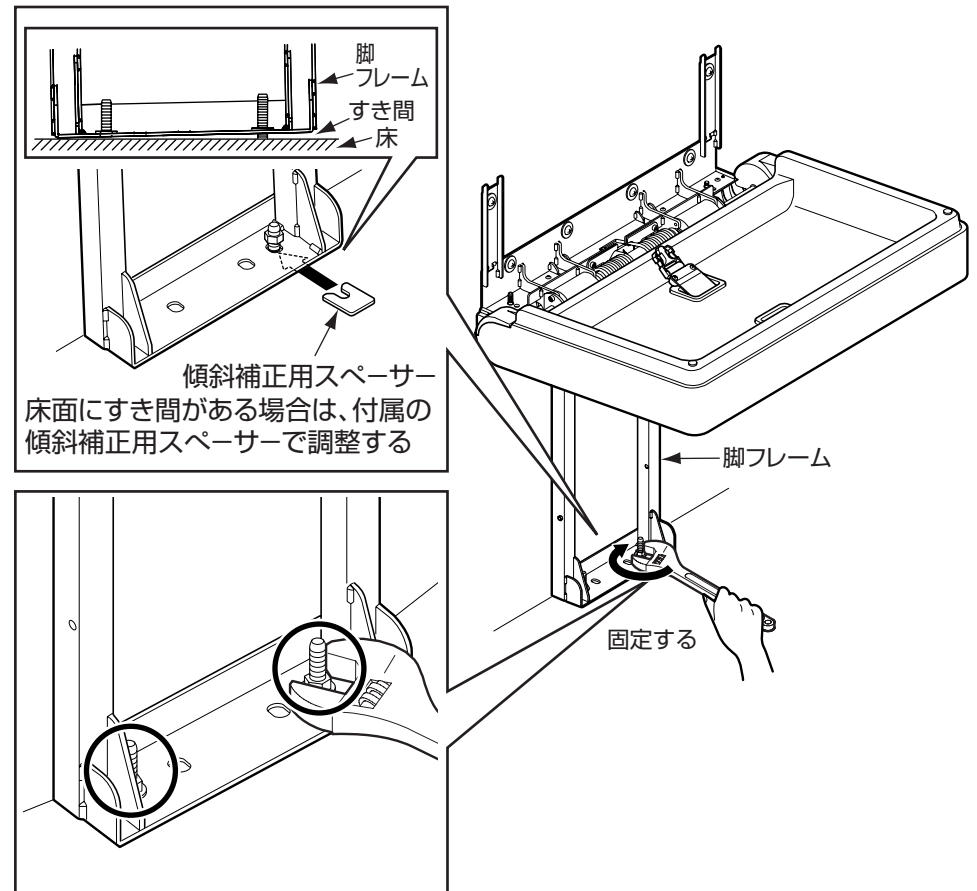
④壁下地の種類により、壁下地ごとの取付方法 **8-1** を参照の上、本体フレームを壁面に固定してください。

水準器を用いて水平に取り付けてください。



## 2-3 本体フレーム、脚フレームの床面・壁面への固定(つづき)

⑤仮固定した脚フレームを床面に固定してください。壁面で水平を出すので、床面との間にすき間がある場合は付属の傾斜補正用スペーサーで調整してください。



### 警告

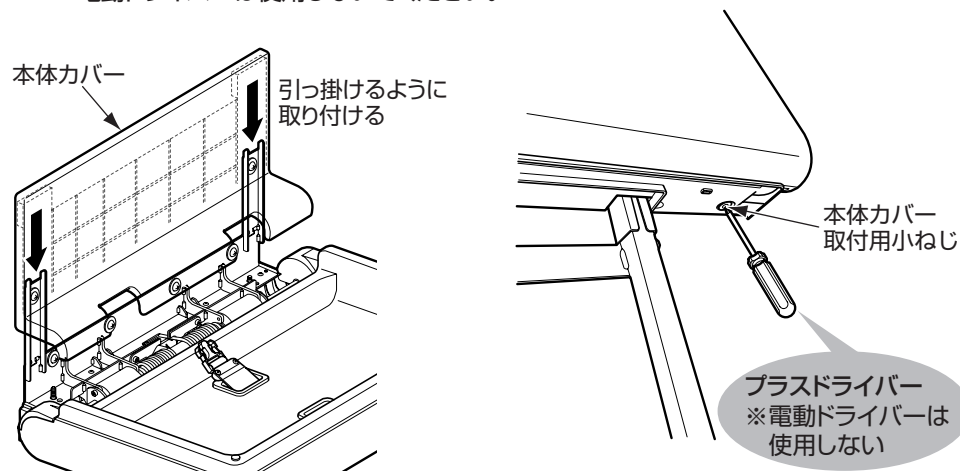


必ず実行

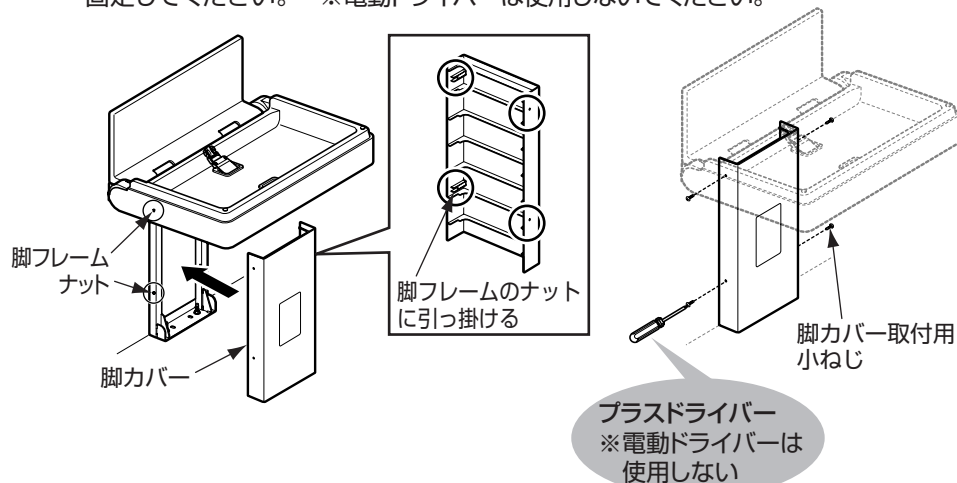
床固定の際は、別売のアンカーボルトで確実に取り付ける

### 3 本体カバー、脚カバーの取り付け

- ①本体カバーを本体フレーム上部に引っ掛けるようにセットし、本体カバー取付用小ねじ(2本)(8-2 1)で取り外した)で固定してください。  
※電動ドライバーは使用しないでください。

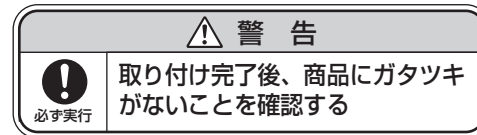
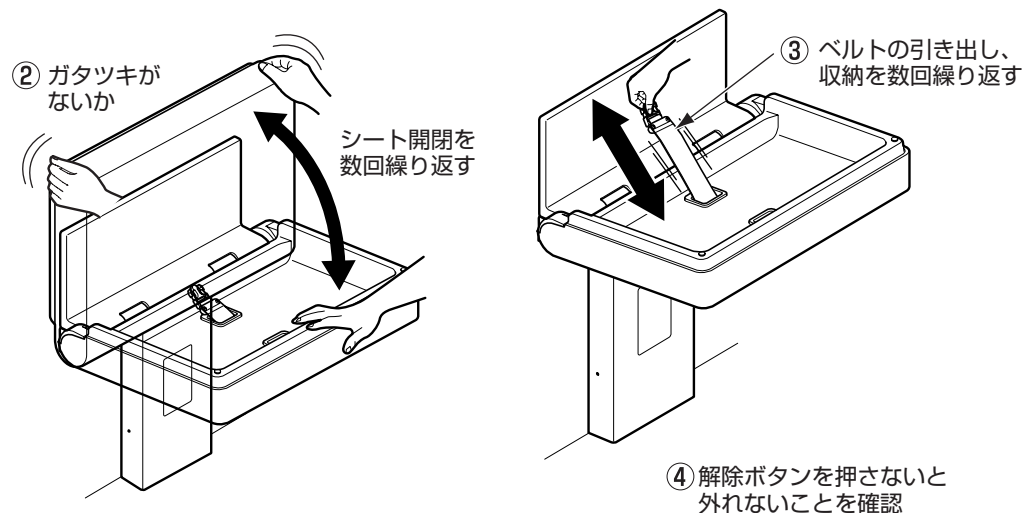


- ②脚カバーを脚フレームにセットし、脚カバー取付用小ねじ(4本)で固定してください。 ※電動ドライバーは使用しないでください。



### 施工後の確認

- ①保護用ビニールを外してください。
- ②シートの開閉を数回繰り返し、取り付けにガタツキがないことを確認してください。
- ③ベルトの引き出し、収納を数回繰り返し、ベルトがスムーズに引き出せることを確認してください。
- ④バックルをセットしたときに、解除ボタンを押さないと外れないことを数回繰り返して確認してください。
- ⑤お客様引き渡しまで、傷・汚れを防ぐために保護用ビニールを再度かけてください。



※同梱の取扱説明書、日常点検チェックシート、登録カード(はがき)、表示マーク、注意喚起ラベルは必ずお客様にお渡しください。